

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2024 年 2 月 1 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 140-0013

東京都品川区南大井6丁目22番7号

氏名

DCM株式会社

(代表者名)

代表取締役社長 石黒 靖規

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項 の規定により、環境保全行動
自動車使用管理実施

報告書を提出します。

報告期間		2022年4月1日～2023年3月31日				
事業の規模	従業員数	1249	人	原油換算した	3402.7	kl
	使用床面積	136164	m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	26	事業所	自動車使用台数	64	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	7730	メタン	N ₂ O	HFC
非エネルギー起源CO ₂			PFC	SF ₆	NF ₃	t-CO ₂
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2022年4月1日～2025年3月31日				
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり				
備考						

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	9810 t-co2	0 %	7390 t-co2	25 %	○						
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	180 t-co2	0 %	341 t-co2	▲ 89 %	×						
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	事業所内でのこまめな節電等省エネ対策の効果があつた。山返勤時間の管理など事業所減のため
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	改装等に伴う移動の増加、及び管理車両の増加のため